

Dr.わーだ一の養生記

vol.55

「吐いた息の塊」

こちいいん わだ とよふみ
心血医院 院長 和田 豊郁



天気予報の寒冷/温暖前線。どれくらいの温度差があれば発生するのか友人の气象台長に聞いたら温度差は関係なく発生するそう。そういえば、でんじろう先生の空気砲も何十メートルも飛びます。空気は積極的に混ぜなければ勝手に拡散しないようです。つまり吐いた息は塊のまま存在するかもしれないということ。10年ばかり前の寒い冬、マスクの女性が駅の改札を通過中に咳をし、その直後に改札に入った私。生暖かい空気の中に顔が入った瞬間、息を吸っていました。その夜に熱と咳が出ました。風邪はこのようにしてうつるのだと思い知りました。先日は腰かけていた女性の横に立っていたら女性が龍角散のど飴を口にしたらその独特のにおいを吸い込みました。呼気は塊のまま立ちのぼるようです。街中のエスカレーターでは前の人吐いた息の塊をもろに吸い込むかも。真後ろに立たない、顔をちょっとそむける、自分の顔の前の空気を動かす、階段を使うなどの対策があります。

■ 心血医院(こちいいん)

久留米市日吉町14-68 / TEL.0942-65-5129

診療時間: <月~土> 9:00~12:00

<月火・木金> 19:00~22:00

休診日: 日祝・盆・年末年始

※臨時休診: 12月5日、21日、22日の夜

